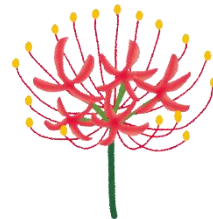


「みんなちがってみんないい」の先にあるもの

お彼岸の近くになると、不思議とヒガンバナが咲き始めます。アスパラガスのような茎だけがぐんぐん伸び、突然花が咲いたように見えるので、いつも驚かされます。そして花が咲き終わった後に葉が出てくるので、花と葉を一緒にイメージできない不思議な植物です。植物は様々な色や形をつけて楽しませてくれますが、約30万種あると言われている植物の世界は、まさに、多様性の世界です。人間も一人ひとりみんな違います。最近、多様性という言葉をよく耳にしますが、現代社会は一人ひとりの違いを大切にし、生かしていくことを目指しています。



学校教育の指針となる学習指導要領では、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越えていく力の育成を目指しています。授業では、子どもたちは自分の考えをもち、意見を出し、話し合うことを通して、よりよい最適解や納得解を求めていきます。友達の意見を聞いて、考えが広まり、自分が気付かなかった考えを知ることができた時には、相手へのリスペクトによって仲間意識も深まっていきます。多様性の理解とは、自分と異なる考えの人がいることに気付くこと、さらに自分も多様性の一部だと受け止めることだと思います。人は、一人ひとりいろいろな考えをもっているという内面的な多様性を学ぶことで、友達と共に学ぶよさにつながります。そして、多様性の中にも、一人ひとりが大切にされるべき存在であるという共通性も重視しながら、牛窓西小35人それぞれの子どもたちの持ち味が十分発揮され、またそれが認め合える学校や学級になるよう努めていきたいと思っています。



【令和7年度全国学力学習状況調査(6年)・県学力学習状況調査(3~5年)結果概要】

4月17日に行われた全国学力学習状況調査(6年)につきまして、結果概要をお知らせします。対象人数が少なく、一人の解答内容で数値が大きく変動することがあるので単純に全国との比較はできませんが、国語・算数・理科ともほぼ全国正答率並みでした。国語の主に知識及び技能に関する内容では、全国平均を上回っていましたが、文章を読み取ることと、記述で解答することに課題が見られました。今後は毎日の国語の授業を中心として文章の大体を読み取ったり、自分の考えをノートに書いたり、友達の伝えたいことを聞き取ったりなど、今以上に言葉や文章に重きをおいた学習を行っていきます。算数では、「測定」と「変化と関係」の領域において、課題が見られました。日々の算数の授業はもちろんですが、日常的に「〇%増量と書いてあるけど、実際にはどのくらい多いのだろう」などと数に興味をもって接していくことも大切だと思います。授業と日常とがつながるような指導を目指します。また、児童質問紙において、「自分にはよいところがあると思いますか」「将来の

夢や希望をもっていますか」の項目において、肯定的な回答が多くなっていました。学校生活の中で高学年として、責任をもって活動していることの表れだと思います。また ICT を使った学習にも、意欲的に取り組むことができているという結果でした。

次に、3・4・5年生についての県学力学習状況調査についてお知らせします。4年生においては県平均を上回り、3年生と5年生においては県平均をやや下回るという結果でした。しかし、特に3年生の国語においては、「書くこと」の領域で、県平均より大変高くなっていました。比較的、記述式での解答を苦手とする子どもたちが多く中で、「書くこと」の正答率が高いということは、これからの国語の学習において、非常に強みとなります。5年生の算数においても、「データの活用」の領域において、県平均よりも大変高くなっており、グラフや表を目的に応じて読み取ることができているという結果でした。たくさんの資料の中から必要なものを選択していくことは、これからの生活でとても必要な力だと思います。得意な分野を伸ばしながら、苦手な分野も克服していくことができるよう、この結果を教職員で共有し、さまざまな学習活動に生かしていきたいと思っています。

〈県平均正答率を上回った領域〉

3年生国語「書くこと」

算数「図形」

4年生国語「読むこと」「書くこと」「言葉に関する基礎的事項」 算数「図形」「数と計算」

5年生国語「話すこと・聞くこと」「言葉に関する基礎的事項」 算数「データの活用」



〈課題が見られた領域〉

3年生国語「読むこと」「話すこと・聞くこと」

算数「数と計算」

5年生国語「書くこと」

算数「数と計算」「変化と関係」

SC（スクールカウンセラー）・SSW（スクールソーシャルワーカー）について

学校には SC（スクールカウンセラー）と SSW（スクールソーシャルワーカー）が配置されています。SC と SSW は明確に異なるわけではありませんが、大まかに SC は主に心理的側面から、SSW は福祉（生活面）から、相談をすることができます。常駐はしていませんが、何かご相談されたいことがございましたら、学校の窓口は養護教諭ですので、いつでもご連絡をいただけたらと思います。

2学期、さまざまな活動も始まりました！（その一部を紹介します）

給食指導（5・6年）



給食の時間を利用して、給食センターの栄養教諭の先生をお招きし、「赤・黄・緑」の食べ物とそれぞれの効果について教えていただいています。

夢チャレンジ（希望者）



水曜日の昼休みを利用して、地域の方がいろいろなことを教えてくださいました。この日は、「ブーメラン」と「ネームプレート」を作り始めました。

あいさつきょうそう（全校）



運営委員会が中心となり、牛窓西小をあいさついっぱいになりたい、という思いから、「あいさつカード」を作りました。気持ちのよいあいさつができれば、カードをもらいます。みんなカードを集めています。

